

会計名			認可外保育所利用補助事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					担当係	管理係		
3	2	1						施設係		
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	認可外保育所利用者の保育料負担を軽減することにより、子育て支援の充実を図る。			主たる内容	認可保育所への申込みを行ったが、入所できずに認可外保育所を利用することになった3歳未満児の保護者に対して、所得に応じて保育料を補助する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画							
			根拠法令	刈谷市認可外保育施設利用料補助金交付要綱						
		対象者	保護者		事業期間	平成24年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		・補助人数 143人 ・補助件数 延べ997件		・補助人数 103人 ・補助件数 延べ709件		・補助人数 87人 ・補助件数 延べ438件		・補助人数 95人 ・補助件数 延べ480件		
成果		認可外保育所を利用する保護者の負担を軽減することが出来た。								
課題		待機児童は0人となっている一方で、今後保育を利用できる条件が緩和される見込みがあることや、大規模な宅地開発やマンションの建設による地域間での保育需要の差もある等、将来の待機児童の状況は不透明であるため、保育ニーズを注視しながら適正な予算措置をしていく必要がある。								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
活動指標	補助人数（人）				143	103	87	95	95	
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳			
	事業費 ①		23,367	16,173	9,594	16,174	合計		9,593,755 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び		交付金	
		一般財源	23,367	16,173	9,594	16,174			9,593,755 円	
	職員人件費 ②		1,120	1,136	753	765				
	総事業費（①+②）		24,487	17,309	10,347	16,939				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0								
6年度以降の事業費見込		0								

会計名			認可外保育所利用補助事業	担当部	次世代育成部
一般会計				担当課	子ども課
款	項	目		担当係	管理係
3	2	1			施設係
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	認可保育所を希望しても入所できず、認可外保育所を利用する保護者にとって、利用料の補助があることにより負担の軽減となる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		低い	認可外保育所に案内書や申請書の配布や掲示等を実施したことにより、多くの対象者に周知することが出来た。また、毎月、補助を行うことにより保護者の負担の軽減となっている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	利用料の補助を実施することにより、認可保育所と同程度の保育料負担にすることができる。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		普通	保護者の保育料負担を軽減することにより、施策に貢献している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
待機児童は0人となっている一方で、今後保育を利用できる条件が緩和される見込みがあることや、大規模な宅地開発やマンションの建設による地域間での保育需要の差もある等、将来の待機児童の状況は不透明であるため、保育ニーズを注視しながら適正な予算措置をしていく必要がある。					

会計名 一般会計			双葉保育園大規模改造事業				担当部	次世代育成部			
款	項	目					担当課	子ども課			
3	2	3					担当係	施設係			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全								
		基本施策	次世代育成・子育て支援								
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実								
	目的	老朽化した園舎の機能を回復させるとともに、保育環境の変化に適させるために大規模な改修を行い、施設の保全及び良好な保育環境の維持を図る。			主たる内容	昭和58年に建設された園舎の内外装及び設備の改修工事等を行い、施設の延命化及び予防的な保全を行う。 構造：鉄筋コンクリート造2階建て 規模：延床面積 1,247.55㎡					
	位置づけ	関連計画 根拠法令									
	対象者	保育園児、保護者			事業期間	令和3年度 ~ 令和4年度					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
	BDO 事業実績 計画 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画			
		_____		・仮設園舎建設		(R3繰越分含む) ・大規模改造工事		_____			
		成果	老朽化による建物の損耗や機能低下の復旧を目的とした園舎の大規模改造工事を実施し、良好な保育環境への改善ができた。また、既存の増築棟を活用したことで仮設園舎の規模を縮小し、コストを抑えることができた。								
課題											
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度			
活動指標		整備進捗率（％）			—	20.0	100.0	—	—		
活動指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳			
	事業費 ①		0	52,800	441,437	0	合計	441,437,375 円			
	財源	特定財源	0	0	343,798	0	需用費	1,370,105 円			
		一般財源	0	52,800	97,639	0	使用料及び賃借料	36,003,000 円			
	職員人件費 ②		0	0	1,431	0	工事請負費	402,809,990 円			
	総事業費（①+②）		0	52,800	442,868	0	備品購入費	1,254,280 円			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称					
4年度までの累積事業費		0		公共施設維持保全基金 双葉保育園大規模改造事業債 前年度繰越金							
6年度以降の事業費見込		0									

会計名			双葉保育園大規模改造事業	担当部	次世代育成部
一般会計				担当課	子ども課
款	項	目		担当係	施設係
3	2	3			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	良好な教育・保育環境を提供するために、必要性の高い事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	増築棟を活かした計画とすることで、仮設園舎の規模を縮小してコストを抑え、園の運営に配慮できた。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	老朽化していた施設を改修して教育・保育環境を向上させる事業であり、市の全体的な関与が必要である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	保育園の整備・充実に寄与している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止	
事業完了に伴い廃止。					

会計名 一般会計			東刈谷保育園大規模改造事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目					担当課	子ども課		
3	2	3					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実							
	目的	老朽化した園舎の機能を回復させるとともに、保育環境の変化に適合させるために大規模な改修を行い、施設の保全及び良好な保育環境の維持を図る。			主たる内容	昭和57年に建設された園舎の内外装及び設備の改修工事等を行い、施設の延命化及び予防的な保全を行う。 構造：鉄筋コンクリート造2階建て 規模：延床面積 1,520.26㎡				
	位置づけ	関連計画 根拠法令								
	対象者	保育園児、保護者			事業期間	令和4年度 ~ 令和5年度				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		—		—		・仮設園舎建設		（R4繰越分含む） ・大規模改造工事		
		成果	仮設園舎の建設や本園舎からの引越し等を綿密な打ち合わせのうえ実施したため、保育に支障をきたすことなく園運営が出来ている。							
課題		引き続き保育に支障をきたさないよう引越しや工事場所の切替を慎重に実施していく必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
活動指標	整備進捗率（％）			—	—	20.0	100.0	—		
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト 建設事業	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳			
	事業費 ①		0	0	15,486	488,734	合計		15,486,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	414,014	使用料及び賃借料 15,486,000 円			
		一般財源	0	0	15,486	74,720				
	職員人件費 ②		0	0	0	2,067				
	総事業費（①+②）		0	0	15,486	490,801				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費			0							
6年度以降の事業費見込			0							

会計名			東刈谷保育園大規模改造事業	担当部	次世代育成部
一般会計				担当課	子ども課
款	項	目		担当係	施設係
3	2	3			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 	高い	良好な教育・保育環境を提供するために、必要性の高い事業である。	
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 	普通	増築等を活かした計画とすることで、仮設園舎の規模を縮小してコストを抑え、園の運営に配慮できた。	
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 	高い	老朽化していた施設を改修して教育・保育環境を向上させる事業であり、市の全体的な関与が必要である。	
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 	高い	保育園の整備・充実に寄与している。	
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
引き続き、保育に支障をきたさないように引越しや工事場所の切替を慎重に実施していく必要がある。					

会計名							担当部	次世代育成部		
一般会計			保育教諭研修事業				担当課	子ども課		
款	項	目					担当係	保育園係		
3	2	1						幼児園係		
PLAN概要 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	保育内容の充実と質の向上を目的に研修計画に基づき、実践に活かしていける研修や保護者支援、子育て支援につながる研修を取り入れて実施する。			主たる内容	各種研修会を開催するとともに、県・外郭団体が行う研修会に参加する。 ○各種研修会 ・保育指導研修 ・保育実技研修 ・園長、主任研修 ○研修旅費 ・園長・主任研修 ・初任・中堅保育士研修 ・新任職員セミナー等				
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画							
		根拠法令								
		対象者	保育園・幼児園保育教諭			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B事業 D実績 O実績 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		・保育園職員研修 37回 456人 ・幼児園職員研修 34回 311人 ・保育園幼児園合同研修 12回 287人 ・愛知県現任保育士研修 5回 9人 ・新任職員セミナー 1回 15人		・保育園職員研修 37回 477人 ・幼児園職員研修 28回 310人 ・保育園幼児園合同研修 10回 229人 ・愛知県現任保育士研修 5回 8人		・保育園職員研修 45回 753人 ・幼児園職員研修 26回 474人 ・保育園幼児園合同研修 11回 298人 ・愛知県現任保育士研修 5回 8人		保育園職員研修 45回 700人 ・幼児園職員研修 30回 400人 ・保育園幼児園合同研修 10回 250人 ・愛知県現任保育士研修 5回 10人 ・新任職員セミナー 1回 14人		
成果		保育教諭の課題に沿った実技研修は、園で行ったことで多くの保育教諭が参加することができ、即保育に活かせることができた。園で行うことで、同じ地域の園にも案内し、共に学びあう体制づくりを整えることができた。実技研修や保育の基本である子ども理解について学ぶことで、保育に対する意欲の高まりを感じる。また階級に応じた研修を受けた職員が、自己の立場を自覚し役割に応じた職責を担い、力を発揮できている。								
課題		保育教諭研修計画に基づき、保育教諭の資質向上を目指しながらも、研修が保育教諭の負担にならず学ぶ意欲につながるようにしていくため、研修の形態及び内容及講師の選択等を考えていく必要がある。								
	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
活動指標	保育士研修を受講した保育士の割合（％）				100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
指標	_____									
他市との比較検証	_____									
C事業 コスト 建設事業	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳			
	事業費 ①		4,125	6,240	6,392	7,329	合計	6,392,390 円		
	財源	特定財源	1,867	1,691	806	2,887	報償費	5,482,000 円		
		一般財源	2,258	4,549	5,586	4,442	旅費	578,240 円		
	職員人件費 ②		2,539	2,589	3,765	3,827	委託料	250,000 円		
	総事業費（①+②）		6,664	8,829	10,157	11,156	負担金、補助及び交付金	82,150 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0		子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費補助金						
6年度以降の事業費見込		0		教育支援体制整備事業費交付金						

会計名 一般会計			保育カウンセラー事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
3	2	1					担当係	保育園係	
								幼児園係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	臨床心理士が、保育カウンセラーとして保護者等の子育てに関する相談について、専門的な立場から指導を行い、育児不安を解消したり、保育に生かしたりして育児支援を行う。		主たる内容	保育カウンセラーが市内認可保育園等と幼児園を年5～8回程度巡回し、子どもの発達や育児に悩む保護者と保育教諭等の相談に対応する。				
	関連計画								
	位置づけ	根拠法令							
	対象者	保護者、保育園・幼児園保育教諭		事業期間	平成19年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 実績 O ハ 実 施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		・訪問回数 85回 ・相談件数 227件 うち保護者 33件 保育士 194件		・訪問回数 170回 ・相談件数 359件 うち保護者 55件 保育士 304件		・訪問回数 172回 ・相談件数 482件 うち保護者 89件 保育教諭 393件		・訪問回数 210回 ・相談件数 480件	
成果		年々、気になる子や障害児は増えており、母親の子育てに関する不安感も増し、カウンセリングを受けることで、保育指導の充実と母親の子育てに関する不安解消が図れている。 各園の訪問回数を確保することで、継続観察が必要な子に時間をかけて指導がもらえ、また、保護者からの相談にも対応できるようにしている。							
課題		臨床心理士から専門的立場で子どもを見てもらえるため、保育指導への効果が大きく、保護者への相談に柔軟に対応しているが、相談希望者が増加し一人にかかる時間も増えているため、継続的観察回数を増やす必要がある。気になる子の就学に向けて、保護者の気持ちにより添いながら、園児への適切な支援について考えていくには時間がかかることと、保護者への継続的な関わりが必要になってくることから、継続的観察回数を増やす必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
活動指標		年間訪問回数（回）		85	170	172	210	220	
活動指標		相談件数（件）		227	359	482	480	500	
他市との比較検証		近隣市においても、臨床心理士等に指導を仰ぎ実施しているところもあるが、回数や時間数はばらつきがある。今後もより一層の充実を図る必要がある。							
C 事業 コスト 建設 事業		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳	
	事業費 ①		4,639	4,686	5,192	5,775	合計	5,192,000 円	
	財源	特定財源	1,210	1,509	1,555	1,444	報償費	5,192,000 円	
		一般財源	3,429	3,177	3,637	4,331			
	職員人件費 ②		2,986	3,028	3,765	3,827			
	総事業費（①+②）		7,625	7,714	8,957	9,602			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0		保育対策総合支援事業費補助金					
6年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			園児観劇事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目					担当課	子ども課		
3	2	1					担当係	保育園係		
								幼児園係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	園児に観劇等を鑑賞させることにより、豊かな感性を培うとともに心豊かな子どもを育てる。			主たる内容	保育園児・幼児園児を対象にした人形劇等を各保育園・幼児園で上演する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画							
			根拠法令							
		対象者	保育園児・幼児園児			事業期間	～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		・人形劇上演（刈谷幼児園始め24園） 「へびくのおさんぽ」「紙であそぼう」「金のがちょう」「せんたくかあちゃん」 ・劇上演（刈谷幼児園始め24園）刈谷市にちなんだ演目		・人形劇上演（刈谷幼児園始め23園） 「金のがちょう」「スイミー」「いくぞ！ヘッポコとぞく団」「せんたくかあちゃん」 ・劇上演（刈谷幼児園始め23園）刈谷市にちなんだ演目		・人形劇上演（刈谷幼児園始め23園） 「ひもルンパ」「スイミー」「まほうねずみのシュッポ」「ぶんぶく茶がま」「三まいのおふだ」 ・劇上演（刈谷幼児園はじめ23園）刈谷市にちなんだ演目		・人形劇上演（刈谷幼児園始め23園） 「ひもルンパ」「とりかえっこちびぞう」「でっかいのちっちゃいの」 ・劇上演（刈谷幼児園はじめ1園）刈谷市にちなんだ演目		
成果		専門家による人形劇を観劇することにより、園児の情操を育てることができた。毎年新しい人形劇の演目を追加し、複数の演目の中から園が選択できる方式をとっているため、園ごとの特性等を反映させ実施することができた。また、刈谷にゆかりのある作家の童話劇を観劇することで郷土に親しむことができた。								
課題		情操教育につながる、郷土愛が深まる内容を検討する。								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
活動指標		実施回数（回）				48	46	46	42	42
指標		_____								
他市との比較検証		_____								
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		3,882	3,605	3,661	4,175	合計	3,660,500 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	3,660,500 円		
		一般財源	3,882	3,605	3,661	4,175				
	職員人件費 ②		1,045	1,060	1,054	1,072				
	総事業費（①+②）		4,927	4,665	4,715	5,247				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費			0							
6年度以降の事業費見込			0							

会計名 一般会計			スポーツ教室事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目					担当課	子ども課		
3	2	1					担当係	保育園係		
								幼児園係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	サッカー選手の訪問指導により、スポーツのルールを学びながら、体を動かす楽しさを体験する。			主たる内容	保育園・幼児園にサッカー選手や指導者が訪問指導し、サッカーの楽しさや、サッカーを通じていろいろなルールを学びながら体を動かす楽しさを体験する。				
	位置づけ	関連計画 根拠法令								
	対象者	保育園児・幼児園児			事業期間	平成19年度～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		サッカー教室開催 (刈谷幼児園はじめ26園)		サッカー教室開催 (刈谷幼児園はじめ25園)		サッカー教室開催 (刈谷幼児園はじめ25園)		サッカー教室開催 (刈谷幼児園はじめ21園)		
		成果	園児が楽しめるメニューにより、体を動かす楽しさを体験することができた。また、チームワークが必要なスポーツであることから協調性、コミュニケーション能力を養う機会にもなった。							
課題		事業の効果をより広めるために対象を拡大したり、開催回数を増やすべきかなどを検討する必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
活動指標	サッカー教室の開催数（回）			52	50	50	42	42		
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト V	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳			
	事業費 ①		2,600	2,500	2,500	2,500	合計		2,500,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料		2,500,000 円	
		一般財源	2,600	2,500	2,500	2,500				
	職員人件費 ②		747	757	753	765				
	総事業費（①+②）		3,347	3,257	3,253	3,265				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0								
6年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			チビッコ甲冑事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
3	2	1					担当係	施設係	
							保育園係幼児園係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	刈谷城が築城された1533年（戦国時代）当時の時代背景や出来事、刈谷城に対する考え方や歴代藩主によるまちづくり等に思いを巡らせ、未来を担う子ども達が先人の知恵や生き方を学ぶことにより、刈谷市の未来を紡ぎ出す。		主たる内容	市内公私立保育園及び公立幼児園の5歳児を対象に、ダンボール（厚紙）製の甲冑を製作し、園の行事等で活用する。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	保育園児及び幼児園児		事業期間	平成25年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 D 実績 O ハ 実 施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		・甲冑製作 保育園18園 幼児園16園 ・甲冑行列 保育園15園 幼児園16園 ・各園行事実施 保育園 51回 幼児園 48回 ※保育園費及び幼稚園費のチビッコ甲冑製作事業を一本化		・甲冑製作 保育園18園 幼児園15園 ・各園行事実施 保育園 28回 幼児園 30回		・甲冑制作 保育園19園 幼児園15園 ・各園行事実施 保育園 28回 幼児園 32回		・甲冑制作 保育園17園 幼児園15園 ・各園行事実施 保育園 26回 幼児園 30回	
成果		各園で甲冑製作をし、チビッコ甲冑行列を開催することで刈谷城築城当時の歴史を学ぶことができた。また、運動会や地域の行事に加え、デイサービスや老人ホーム先で披露するなど、2回以上行事で活用することができた。							
課題		子どもたちが甲冑製作や甲冑を着用した行事に参加する際に、刈谷の歴史について興味が広がるよう、歴史に触れる機会や、刈谷城や先人の知恵について話を聞くなどの行事の内容の工夫をしていく。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
活動指標	行事実施回数（回）		99	58	60	56	60		
指標									
他市との比較検証	刈谷市独自事業								
C 事業 コスト	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		3,705	1,557	1,480	1,900	合計	1,479,602 円	
	財源	特定財源	1,500	1,022	1,000	1,000	需用費	1,479,602 円	
		一般財源	2,205	535	480	900			
	職員人件費 ②		2,688	2,725	3,012	3,062			
	総事業費（①+②）		6,393	4,282	4,492	4,962			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0		児童福祉事業費寄附金					
6年度以降の事業費見込		0							

会計名			ちびっこ絵画展事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					担当係	保育園係		
3	2	1						幼児園係		
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	園児による日常的な生活表現の作品展示を通じ、児童の絵のすばらしさを知る。			主たる内容	市内保育園・幼児園の0歳児から5歳児の園児が、園生活の中で「思いのままに描いた」生活表現を刈谷市美術館で展示する。				
	位置づけ	関連計画								
			根拠法令							
		対象者	保育園児・幼児園児、保護者			事業期間	～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		・参加施設 保育園 17園 幼児園 5園 ・出品人数 1,526人 ・絵画展 延べ来場者数 4,321人		・参加施設 保育園 10園 幼児園 5園 ・出品人数 1,526人 ・絵画展 延べ来場者数 4,455人		・参加施設 保育園 7園 幼児園 5園 ・出品人数 1,540人 ・絵画展 延べ来場者数 4,170人		・参加施設 保育園 7園 幼児園 5園 ・出品人数 1,500人 ・絵画展 延べ来場者数 4,500人		
成果		子どもたちが「思いのままに描いた」絵を展示し、多くの方に見てもらうことができた。また、描かれた絵や子どもの園生活の写真を通して、乳幼児の描画発達や刈谷市の保育を知っていただくよい機会となった。								
課題		市内全保育園・幼児園の作品を一同に展示をすることは会場面積上困難であるため、作品展示数は限られている。乳幼児の描画発達や刈谷市の保育をより理解していただくため、今後も園をグループに分けて順番に展示する方法を継続していく必要がある。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
活動指標		ちびっこ絵画展参加施設数（施設）			22	15	12	12	12	
活動指標		ちびっこ絵画展来場者数（人）			4,321	4,455	4,170	4,500	4,500	
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		671	650	638	758	合計	638,444 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	513,044 円		
		一般財源	671	650	638	758	使用料及び賃借料	125,400 円		
	職員人件費 ②		0	303	602	612				
	総事業費（①+②）		671	953	1,240	1,370				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
		4年度までの累積事業費		0						
6年度以降の事業費見込		0								

会計名			外国人園児等支援事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	幼児園係	
3	2	1						保育園係	
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	日本語の理解できない外国人園児や保護者に対し通訳を巡回させ、園での相談等に応じ、安定した園生活が送れる環境を整える。		主たる内容	○通訳者が各保育園、幼児園を巡回しながら、日本語が理解出来ない園児や保護者との通訳や、手紙の翻訳等を行う。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	保育園児・幼児園児、保護者、保育教諭		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 実績	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		訪問回数 月約16回 午前3時間あるいは午後4時間 あるいは一日7時間 年間 452件		訪問回数 月約16回 午前3時間あるいは午後4時間 あるいは一日7時間 年間 420件		訪問回数 月約16回 午前3時間あるいは午後4時間 あるいは一日7時間 年間 350件		訪問回数 月約16回 午前3時間あるいは午後4時間 あるいは一日7時間 年間 480件	
成果		日本語が通じない園児と母国語で会話したり、保護者に園での子どもの様子を伝えたりすることで、安定した園生活が送れるようになった。また、手紙や子どもの記録を翻訳して保護者に渡すことで園生活の理解につながり、保護者との意思の疎通が行われた。							
課題		会話の理解、手紙の翻訳等を通して安定した園生活が送れるため効果が大きいのが、多様な国の園児がいるので、一人の通訳者で対応できる内容に限られた。今後は多国籍語の通訳者が必要となる。							
O 実施	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					2年度	3年度	4年度	5年度	7年度
	活動指標	年間訪問回数（回）		181	171	216	250	250	
	活動指標	相談件数（件）		452	420	350	480	480	
	他市との比較検証								
C 事業 コスト	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		979	1,398	978	2,288	合計	977,633 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	977,633 円	
		一般財源	979	1,398	978	2,288			
	職員人件費 ②		747	757	1,129	1,148			
	総事業費（①+②）		1,726	2,155	2,107	3,436			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0							
6年度以降の事業費見込		0							

会計名			認可外保育所運営支援事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					担当係	管理係		
3	2	1						施設係		
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	保護者に代わり保育が必要とされる3歳未満児の保育を認可外保育施設（事業所内保育所含む）に委託し、保育環境の向上を図る。			主たる内容	一定の基準に適合する認可外保育施設と委託契約し、保護者に代わり保育が必要とされる児童の保育を委託する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画							
			根拠法令	認可外保育所運営委託基準、事業所内保育所保育委託基準						
		対象者	認可外保育施設、事業所内保育所		事業期間	平成9年度 ~				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実績	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		・委託契約 15施設 ・延べ委託児童数 1,447人		・委託契約 13施設 ・延べ委託児童数 1,264人		・委託契約 14施設 ・延べ委託児童数 952人		・委託契約 13施設 ・延べ委託児童数 952人		
成果		令和4年度は市内14の認可外保育施設と委託契約を結び、952人の児童を保育することで、認可保育所に入園できなかった3歳未満児の保育環境を確保することができた。								
課題		待機児童は0人となっている一方で、今後保育を利用できる条件が緩和される見込みがあることや、大規模な宅地開発やマンションの建設による地域間での保育需要の差もある等、将来の待機児童の状況は不透明であるため、保育ニーズを注視しながら適正な予算措置をしていく必要がある。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
活動指標		認可外保育所委託契約数（施設）			15	13	14	13	13	
成果指標		延べ委託児童数（人）			1,447	1,264	952	952	952	
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		18,400	15,201	11,242	16,158	合計	11,241,718 円		
	財源	特定財源	114	114	83	236	委託料	11,116,600 円		
		一般財源	18,286	15,087	11,159	15,922	負担金、補助及び交付金	125,118 円		
	職員人件費 ②		1,120	1,136	1,129	1,148				
	総事業費（①+②）		19,520	16,337	12,371	17,306				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
		4年度までの累積事業費		0		認可外保育施設衛生安全対策事業費補助金				
6年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			特定教育・保育施設等運営支援事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
3	2	1					担当係	管理係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	特定教育・保育施設及び地域型保育事業を利用する児童のため、特定教育・保育施設及び地域型保育事業に対し、財政支援を行い、教育・保育環境の向上を図る。	主たる内容	保育認定で他市町村の特定保育施設に入所した場合に、入所した特定保育施設に対し、公定価格に基づく委託費の支払いを行う。また、教育認定で入所した場合や地域型保育事業を利用した場合に、公定価格に基づく施設型給付費及び地域型保育給付費の支払いを行う。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	子ども・子育て支援法						
		対象者	特定教育・保育施設、地域型保育事業者	事業期間	～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 O 実績 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		・利用施設 13施設 ・利用児童数 106人		・利用施設 17施設 ・利用児童数 117人		・利用施設 18施設 ・利用児童数 179人		・利用施設 18施設 ・利用児童数 180人	
成果		利用施設に給付費を支給することで、施設の安定した運営に寄与することができた。							
課題		突発的な事由による利用が多いため、利用児童数や費用が安定せず、計画的な予算執行ができないこと。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
活動指標		利用施設（施設）		13	17	18	18	—	
活動指標		利用児童数（人）		106	117	179	180	—	
他市との比較検証									
C 事業コスト V		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳	
	事業費 ①		52,769	67,680	110,007	100,137	合計	110,007,334 円	
	財源	特定財源	31,878	44,285	70,566	69,554	委託料 負担金、補助及び 交付金	2,109,900 円 508,000 円	
		一般財源	20,891	23,395	39,441	30,583	扶助費	107,389,434 円	
	職員人件費 ②		373	379	1,807	1,837			
	総事業費（①+②）		53,142	68,059	111,814	101,974			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
		4年度までの累積事業費		0		子どものための教育・保育給 付交付金			
6年度以降の事業費見込		0		施設型教育・保育給付費等負 担金					

会計名 一般会計			子育てのための施設等利用給付事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
3	2	1					担当係	管理係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系		分野	福祉安全					
			基本施策	次世代育成・子育て支援					
			施策の内容	保育・幼児教育の充実					
	目的		幼児教育・保育無償化の実施に伴い、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、子育て援助活動支援事業の施設等を利用した保育を必要とする子どもの保護者へ、施設等利用費を給付し、経済的負担の軽減を図る。		主たる内容		認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、子育て援助活動支援事業の施設等を利用した保育を必要とする子どもの保護者について、3～5歳児は3.7万円、0～2歳児は4.2万円（未移行幼稚園児は1.13万円）を上限に、施設等利用費を給付する。		
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	子ども・子育て支援法						
		対象者	施設等利用給付認定保護者		事業期間	令和元年度 ～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		・給付人数 延べ6,856人		・給付人数 延べ8,838人		・給付人数 延べ9,040人		・給付人数 延べ9,040人	
成果		認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、子育て援助活動支援事業の施設等を利用した保育を必要とする子どもの保護者への経済的負担を軽減することができた。							
課題		待機児童は0人となっている一方で、今後保育を利用できる条件が緩和される見込みがあることや、大規模な宅地開発やマンションの建設による地域間での保育需要の差もある等、将来の待機児童の状況は不透明であるため、保育ニーズを注視しながら適正な予算措置をしていく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
活動指標	延べ児童数（人）			6,856	8,838	9,040	9,040	9,040	
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト V	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		29,480	25,136	26,926	32,374	合計	26,926,309 円	
	財源	特定財源	20,670	22,462	23,223	24,279	扶助費	26,926,309 円	
		一般財源	8,810	2,674	3,703	8,095			
	職員人件費 ②		1,867	1,893	2,033	2,067			
	総事業費（①+②）		31,347	27,029	28,959	34,441			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0		子育てのための施設等利用給付交付金					
6年度以降の事業費見込		0		子育て支援施設等利用給付費負担金					

会計名 一般会計			私立幼稚園利用給付事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目					担当課	子ども課		
3	2	1					担当係	管理係		
								施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	幼児教育・保育無償化への実施に伴い、私立幼稚園を利用した保護者へ、施設等利用費及び給食費の補助を給付し、経済的負担の軽減を図る。			主たる内容	私立幼稚園を利用した保護者について、月額25,700円を上限に施設等利用費を給付し、低所得世帯及び国基準の第3子の世帯に給食費の一部を補助する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画							
			根拠法令	子ども・子育て支援法						
		対象者	施設等利用給付認定保護者			事業期間	令和元年度 ~			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 D 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		・給付人数 延べ5,879人 ・副食費免除者数 33人		・給付人数 延べ5,637人 ・副食費免除者数 24人		・給付人数 延べ5,112人 ・副食費免除者数 20人		・給付人数 延べ5,208人 ・副食費免除者数 20人		
成果		私立幼稚園を利用する子どもの保護者への経済的負担軽減の軽減することができた。								
課題		対象者を的確に把握し執行しているが、海外勤務対象者の増加に伴い、システム以外での正確な処理が必要となっている。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
活動指標		延べ児童数（人）			5,879	5,637	5,112	5,208	5,208	
活動指標		副食費免除児童数（人）			33	24	20	20	20	
他市との比較検証										
C 事業 コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		148,008	140,497	119,997	131,634	合計 119,996,523 円			
	財源	特定財源	105,918	100,210	86,486	98,630	負担金、補助及び 交付金 492,337 円			
		一般財源	42,090	40,287	33,511	33,004	扶助費 119,504,186 円			
	職員人件費 ②		747	757	1,129	1,148				
	総事業費（①+②）		148,755	141,254	121,126	132,782				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0		子育てのための施設等利用給付交付金 私立幼稚園授業料等軽減補助金 他						
6年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			公立保育園業務支援システム導入事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目					担当課	子ども課		
3	2	3					担当係	施設係		
								管理係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	保護者連絡の電子化等による保護者の利便性を向上させるとともに、保育教諭が行う機械的な作業を簡素化し、保育教諭が子どもと向き合う時間を増やすことで、子育て支援の質及び安全性の向上を図る。			主たる内容	○業務支援システムの導入				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	保育園児、保護者			事業期間	令和4年度 ~ 令和5年度				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
_____		_____		_____		(R4繰越分) ・業務支援システム導入 ・無線LAN環境構築				
成果		各園を訪問し、詳細なヒアリングを行うことで、電子化すべき項目を精査することができた。								
課題										
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
活動指標		整備進捗率（％）			—	—	—	100.0	—	
活動指標										
他市との比較検証		安城、知立、高浜の公立園は導入済								
C 事業コスト 建設事業		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	0	24,490	合計 0円			
	財源	特定財源	0	0	0	24,490				
		一般財源	0	0	0	0				
	職員人件費 ②		0	0	828	842				
	総事業費（①+②）		0	0	828	25,332				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0								
6年度以降の事業費見込		0								

会計名			保育園管理事業				担当部	次世代育成部			
一般会計							担当課	子ども課			
款	項	目					担当係	施設係			
3	2	3									
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全								
		基本施策	次世代育成・子育て支援								
		施策の内容	保育・幼児教育の充実								
	目的	保育園等を適切に維持管理することにより、保育園児の快適な生活環境を維持する。			主たる内容	光熱水費、修繕料、各種の委託料、土地借上料等を支払う。					
	位置づけ										
	関連計画										
	根拠法令										
	対象者	保育園児、保護者			事業期間	～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
	B 事業 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画			
光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等を支払い円滑に保育園を維持管理した。		光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等を支払い円滑に保育園を維持管理した。		光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等を支払い円滑に保育園を維持管理した。		光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等を支払い円滑に保育園等を維持管理する。					
成果		円滑に保育園等を管理することができた。									
課題		今後も園児の快適な生活環境を維持するよう努めていく必要がある。また、燃料費の高騰、夏季の高温化に伴う光熱水費、樹木の高木化による剪定委託料、施設・設備の老朽化による修繕料等の増加が予想される。									
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度			
指標											
指標											
他市との比較検証											
C 事業 コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳			
	事業費 ①		64,271	64,306	76,414	84,916	合計	76,413,655 円			
	財源	特定財源	10	10	9	9	需用費	45,060,597 円			
		一般財源	64,261	64,296	76,405	84,907	役務費	2,494,942 円			
	職員人件費 ②		3,658	3,710	3,915	3,980	委託料	14,106,474 円			
	総事業費（①+②）		67,929	68,016	80,329	88,896	使用料及び賃借料	13,926,642 円			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称					
		4年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料					
6年度以降の事業費見込		0									
工事請負費				825,000 円							

会計名			公立保育所指定管理事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	施設係	
3	2	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	おがきえ保育園とあおば保育園の管理運営を指定管理者に委託し、さまざまな保育ニーズに対応することで保育環境の向上を図る。		主たる内容	通常保育及び延長保育、休日保育、一時保育の業務を指定管理者に委託する。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	公設民営保育所	事業期間	平成17年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		おがきえ保育園 あおば保育園		おがきえ保育園 あおば保育園		おがきえ保育園 あおば保育園		おがきえ保育園 あおば保育園	
成果		延長保育、休日保育、一時保育など多くの保育サービスが実施できた。							
課題		施設の老朽化に伴い、改修が必要な箇所が年々増えている。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
成果指標		保護者満足度（％）		77.8	77.3	72.0	90	90	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳	
	事業費 ①		382,078	392,861	392,235	421,007	合計	392,234,826 円	
	財源	特定財源	19,908	52,697	44,556	60,058	委託料	392,234,826 円	
		一般財源	362,170	340,164	347,679	360,949			
	職員人件費 ②		747	757	1,355	2,143			
	総事業費（①+②）		382,825	393,618	393,590	423,150			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0		公立保育所保育料 子ども・子育て支援交付金 保育対策総合支援事業費補助金 他					
6年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			園舎改修事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
3	2	3					担当係	施設係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実						
	目的	保育園等の良好な保育環境の維持と施設の延命化を図るため、園舎及び施設等を改修する。			主たる内容	老朽化により不便になった園舎や施設等の比較的大規模な改修や、延命化のための予防的な保全を行う。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画						
			根拠法令						
		対象者	保育園児、保護者			事業期間	～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 D 実績 O 計画 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		・東刈谷保育園大規模改造工事設計委託 ・日高保育園他1園2階テラス扉設置工事		_____		・乳児園園銘板等取替工事 ・【FM】日高保育園南舎外壁改修工事		_____	
成果		老朽化した園舎、施設等を改修し、保育環境を良好なものに改善するとともに、予防的に施設を保全し、施設の延命化を図ることができた。							
課題		本事業は主に園舎、施設等の大規模な改修を行うものであるが、建替えや大規模改造の実施により改修箇所は減少傾向にある。しかし、今後も外壁改修や屋上防水のように定期的に改修が必要な箇所については、公共施設維持保全計画に基づき、改修計画を策定する必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
活動指標	改修箇所数（箇所）			1	0	2	0	2	
指標									
他市との比較検証	近隣市においても、施設保全計画に基づいて事業を実施しているが、計画のあり方は市によって異なり、当市では長寿命化に重点を置いている。								
C 事業 コスト 建設事業	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		12,650	0	5,739	0	合計	5,738,810 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	5,738,810 円	
		一般財源	12,650	0	5,739	0			
	職員人件費 ②		672	0	678	0			
	総事業費（①+②）		13,322	0	6,417	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費			0						
6年度以降の事業費見込			0						

会計名 一般会計			園舎補修事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目					担当課	子ども課		
3	2	3					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実							
	目的	保育園等の良好な保育環境の維持と施設の延命化を図るため、園舎及び施設等を補修する。			主たる内容	老朽化により不便になった園舎や施設等を補修したり延命化のための予防的な修繕を行う。				
	位置づけ	関連計画								
			根拠法令							
		対象者	保育園児、保護者			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 D 実績 O 計画 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		<ul style="list-style-type: none"> さくら保育園フローリング塗装修繕 かりがね保育園昇降式ステージ修繕 あおば保育園遊戯室他漏水修繕 		<ul style="list-style-type: none"> 日高保育園テラス床修繕 おがきえ保育園遊戯室舞台幕修繕 あおば保育園ダイノックシート張替修繕 あおば保育園外壁改修 		<ul style="list-style-type: none"> かりがね保育園遊戯室舞台修繕 かりがね保育園遊戯室床修繕 かりがね保育園南側デッキ防水修繕 おがきえ保育園扉ガラリ修繕 内装等修繕（慈友除く9園） 		<ul style="list-style-type: none"> あおば保育園手洗い場修繕 富士松北乳児園保育室換気扇改修工事 富士松北乳児園保育室排煙窓改修工事 		
成果		老朽化した園舎、施設等を補修し、保育環境を良好なものに改善するとともに、予防的に施設を保全し、施設の延命化を図ることができた。								
課題		本事業は主に大規模ではない園舎、施設等の修繕を行うものであるが、建替えや大規模改造の実施により補修箇所は減少傾向にある。しかし、不具合箇所の早期発見、早期補修による予防的保全と、良好な保育環境を維持する必要がある。								
		指標名称（単位）				実績値		目標値		
					2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
活動指標	補修箇所数（箇所）				3	4	5	3	3	
指標										
他市との比較検証										
C 事業 コスト 建設事業	単位：千円	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳				
	事業費 ①	2,288	1,097	1,686	435	合計	1,686,300 円			
	財源	特定財源	0	0	352	0	需用費	1,686,300 円		
		一般財源	2,288	1,097	1,334	435				
	職員人件費 ②	672	681	678	612					
	総事業費（①+②）	2,960	1,778	2,364	1,047					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		4年度特定財源名称					
4年度までの累積事業費		0		保育環境改善等事業費補助金						
6年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			屋外施設整備事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目					担当課	子ども課		
3	2	3					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実							
	目的	保育園等の遊具等の安全性向上や施設の延命化を図るため、屋外施設を整備する。			主たる内容	老朽化により不便になった屋外施設、遊具等を改修したり、延命化のための予防的な保全を行う。				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	保育園児、保護者			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業 D 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
・かりがね保育園生垣改修工事 ※屋外施設整備事業に移行		・富士松北保育園滑り台設置工事 ・日高保育園園庭外周フェンス改修工事 ・かりがね保育園門扉改修工事 ・あおば保育園アスファルト改修工事		・遊具補修		・富士松北乳児園遊具移設工事 ・日高乳児園砂場設置工事 ・日高乳児園総合遊具取替工事 ・かりがね保育園南門掲示板撤去工事 ・あおば保育園複合遊具更新工事 ・慈友乳児園遊具撤去工事				
成果		フェンス改修等で危険箇所の迅速な修繕により、安全性の向上に努めることができた。								
課題		遊具の老朽化が多く見られ、点検による指摘も多い。今後、単年度に経費が集中しないよう、順次更新や修繕計画を立て、より安心・安全な施設管理を実施する必要がある。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
活動指標		遊具改修数（基）			4	2	2	4	4	
指標										
他市との比較検証										
C 事業 コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		1,265	3,299	3,039	24,359	合計	3,039,489 円		
	財源	特定財源	0	0	1,319	686	需用費	3,039,489 円		
		一般財源	1,265	3,299	1,720	23,673				
	職員人件費 ②		672	681	678	3,291				
	総事業費（①+②）		1,937	3,980	3,717	27,650				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
		4年度までの累積事業費		0		保育環境改善等事業費補助金				
6年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			設備等改修事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目					担当課	子ども課		
3	2	3					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実							
	目的	保育園等の良好な保育環境の維持と施設の延命化を図るため、設備を改修する。			主たる内容	老朽化により不便になった設備を改修したり、延命化のための保全を行う。				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	保育園児、保護者			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業 D 実績 O 計画 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
<ul style="list-style-type: none"> おがきえ保育園電話設備改修工事 かりがね保育園温水シャワー設置工事 		<ul style="list-style-type: none"> 富士松北保育園屋外手洗い場設置工事 富士松北保育園他2園便器改修工事 日高保育園屋外シャワー設置工事 かりがね保育園保育室手洗い場設置工事 		<ul style="list-style-type: none"> かりがね保育園非常放送設備修繕 かりがね保育園給湯器修繕 日高保育園給湯器修繕 おがきえ保育園調理室給湯工事 (R3繰越分) おがきえ保育園保育室空調設備改修工事 		<ul style="list-style-type: none"> かりがね保育園他1園防犯カメラ改修工事 				
成果		老朽化した設備を改修し、保育環境を良好なものに改善するとともに、予防的に施設を保全し、施設の延命化を図ることができた。								
課題		建替え及び大規模改造の実施により、改修箇所は減少傾向にある。しかし、空調機など定期的な更新が必要な設備については、公共施設維持保全計画に基づき、計画的に改修を行う必要がある。								
指標		指標名称（単位）				実績値			目標値	
活動指標	改修箇所数（箇所）				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
指標					2	4	5	2	2	
他市との比較検証	近隣市においても、施設保全計画に基づいて事業を実施しているが、計画のあり方は市によって異なり、当市では長寿命化に重点を置いている。									
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳			
	事業費 ①		2,871	9,677	9,779	31,500	合計	9,778,700 円		
	財源	特定財源	0	0	8,356	29,000	需用費	1,371,400 円		
		一般財源	2,871	9,677	1,423	2,500	工事請負費	8,407,300 円		
	職員人件費 ②		672	681	678	689				
	総事業費（①+②）		3,543	10,358	10,457	32,189				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0		前年度繰越金 保育環境改善等事業費補助金						
6年度以降の事業費見込		0								

会計名			給食運営事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	2	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	発達段階に応じた給食を提供し、栄養補給と心身の健全育成を目指し、円滑な保育園等の給食運営を図る。			主たる内容	保育園等の賄材料費等の支払いや、調理室内の消耗品、備品等を順次更新する。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	保育園児、給食担当職員			事業期間	～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 D 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 厨房機器年間保守委託（富士松南保育園他7園） 消毒保管庫の更新（おがきえ保育園） 扉付き配膳車の新規購入（双葉保育園） 製氷機及び冷凍冷蔵庫の更新（東刈谷保育園） 給食献立検討会の実施 給食用食器の補充 		<ul style="list-style-type: none"> 厨房機器年間保守委託（富士松南保育園他7園） パススルー冷凍冷蔵庫、製氷機、ガス回転釜の更新（おがきえ保育園） 給食献立検討会の実施 給食用食器の補充 		<ul style="list-style-type: none"> 厨房機器年間保守委託（富士松南保育園他7園） 検食用冷凍庫、ガス炊飯器の更新（おがきえ保育園） 給食献立検討会の実施 給食用食器の補充 		<ul style="list-style-type: none"> 厨房機器年間保守委託（富士松南保育園他7園） 食器消毒保管庫、食器洗浄機の更新（あおば保育園） 給食献立検討会の実施 給食担当者研修会の実施 給食用食器の補充 	
成果		計画に基づき、厨房機器や配膳用物品等を更新することで安全で衛生的な給食を提供することができた。また、給食献立検討会で前年の献立を点検・評価することで、効率的で効果的な給食の提供をすることができた。							
課題		アレルギー児の増加や、乳児枠拡大に伴い0歳児、1歳児の入所増加により、今後もアレルギー食、離乳食等の個々に応じた給食の正確な提供が必要となる。							
指標		指標名称（単位）				実績値		目標値	
活動指標	給食用食器の更新率（％）				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度
指標					100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
他市との比較検証									
C 事業 コスト	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		131,070	122,577	117,706	139,652	合計	117,706,499 円	
	財源	特定財源	57,447	53,057	47,074	63,304	需用費	115,846,399 円	
		一般財源	73,623	69,520	70,632	76,348	役務費	429,000 円	
	職員人件費 ②		4,480	2,271	3,012	3,597	委託料	624,800 円	
	総事業費（①+②）		135,550	124,848	120,718	143,249	備品購入費	806,300 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0		給食費徴収金 資源売却収入					
6年度以降の事業費見込		0							

会計名			給食調理業務委託事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	2	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	給食調理業務は、少人数職種で勤務体制を編成しにくい状況のため、給食調理業務を委託し経費等の効率化を図る。			主たる内容	〇公立保育園等の給食調理業務委託			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	事業者		事業期間	平成11年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 D 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		給食調理業務委託 （富士松南、富士松北、慈友、双葉、さくら、日高、東刈谷、かりがね保育園）		給食調理業務委託 （富士松南、富士松北、慈友、双葉、さくら、日高、東刈谷、かりがね保育園）		給食調理業務委託 （富士松南、富士松北、慈友、双葉、さくら、日高、東刈谷、かりがね保育園）		給食調理業務委託 （さくら保育園、富士松南保育園、かりがね保育園、東刈谷保育園、日高乳児園、富士松北乳児園、慈友乳児園、双葉乳児園）	
成果		直営にて運営すると急な体調不良や忌引き等による調理員の欠員などの調整が煩雑であるが、委託したことにより確実な人員配置ができています。							
課題		アレルギー食や離乳食など細かい対応への依頼が増加していることから、今後もさらなる連携が必要となる。また、受託者側の賃金の増加に伴う委託料の増加が見込まれる。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
活動指標	給食業務の委託割合（％）		2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
指標			100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		
他市との比較検証									
C 事業 コスト	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		120,755	120,755	121,682	122,557	合計	121,681,650 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	121,681,650 円	
		一般財源	120,755	120,755	121,682	122,557			
	職員人件費 ②		2,240	2,271	2,635	2,832			
	総事業費（①+②）		122,995	123,026	124,317	125,389			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0							
6年度以降の事業費見込		0							

会計名			私立保育所運営支援事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	2	3							
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実						
	目的	保育に係る費用を委託料及び補助金として交付することで、保育士等の処遇向上や施設の運営改善等保育環境の向上を図る。	主たる内容	私立保育所に運営を委託するとともに、次に掲げる費用の補助を行う。 ○職員処遇費 ○1歳児保育事業費 ○産休等代替職員設置費 ○保健師等設置費 ○障害児保育事業費 ○祝日保育事業費 ○管理費 ○借入金返済費 ○緊急地震速報受信装置設置費 ○嘱託医設置費 他5経費					
	位置づけ	関連計画	第2期刈谷市子ども・子育て支援事業計画						
		根拠法令	子ども・子育て支援法、刈谷市私立保育所運営費等補助金交付要綱 等						
		対象者	特定教育・保育施設、地域型保育事業者	事業期間	～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO実績 計画V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		・運営委託 ・運営補助		・運営委託 ・運営補助		・運営委託 ・運営補助		・運営委託 ・運営補助	
成果		私立保育所に委託や補助をすることで、安定した施設運営を続けることができた。							
課題		子ども・子育て支援交付金、保育対策総合支援事業費補助金等の国県補助内容の動向に注意が必要である。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
活動指標		委託保育施設数（施設）			9	10	11	11	11
活動指標		待機児童数（人）			11	4	0	0	0
他市との比較検証									
C事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳	
	事業費 ①		1,193,919	1,315,381	1,500,000	1,664,018	合計 1,499,999,606 円		
	財源	特定財源	770,340	811,292	954,126	1,041,847	委託料 1,243,024,732 円		
		一般財源	423,579	504,089	545,874	622,171	負担金、補助及び交付金 256,974,874 円		
	職員人件費 ②		3,210	3,255	6,023	7,195			
	総事業費（①+②）		1,197,129	1,318,636	1,506,023	1,671,213			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0		保育所等整備交付金 子どものための教育・保育給付交付金 私立保育所保護者負担金 等					
6年度以降の事業費見込		0							

会計名			幼児園業務支援システム導入事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	施設係	
3	2	4						管理係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	保護者連絡の電子化等による保護者の利便性を向上させるとともに、保育教諭が行う機械的な作業を簡素化し、保育教諭が子どもと向き合う時間を増やすことで、子育て支援の質及び安全性の向上を図る。	主たる内容	○業務支援システムの導入					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	幼児園児、保護者	事業期間	令和4年度 ~ 令和5年度				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		_____		_____		_____		(R4繰越分) ・業務支援システム導入 ・無線LAN環境構築	
成果		各園を訪問し、詳細なヒアリングを行うことで、電子化すべき項目を精査することができた。							
課題									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
活動指標		整備進捗率（%）		—	—	—	100.0	—	
活動指標									
他市との比較検証		安城・知立の公立園は導入済							
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	0	33,593	合計 0円		
	財源	特定財源	0	0	0	33,593			
		一般財源	0	0	0	0			
	職員人件費 ②		0	0	828	842			
	総事業費（①+②）		0	0	828	34,435			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0							
6年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			幼児園管理事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
3	2	4					担当係	施設係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	幼児園を適切に維持管理することにより、 幼児園児の快適な生活環境を維持する。		主たる内容	光熱水費、修繕料、各種の委託料、土地借 上料等を支払う。				
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	幼児園児		事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等を支払い円滑に幼児園を維持管理した。		光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等を支払い円滑に幼児園を維持管理した。		光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等を支払い円滑に幼児園を維持管理した。		光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等を支払い円滑に幼児園を維持管理する。			
成果		円滑に幼児園を維持管理することができた。							
課題		今後も園児の快適な生活環境を維持するよう努めていく必要がある。また、燃料費の高騰、夏季の高温化に伴う光熱水費、樹木の高木化による剪定委託料、施設・設備の老朽化による修繕料等の増加が予想される。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト 建設 事業		単位：千円		2年度 （決算）	3年度 （決算）	4年度 （決算）	5年度 （予算）	4年度 事業費内訳	
	事業費 ①		67,869	66,497	75,209	84,453	合計	75,209,443 円	
	財源	特定財源	14	14	12	12	需用費	48,509,641 円	
		一般財源	67,855	66,483	75,197	84,441	役務費	3,223,523 円	
	職員人件費 ②		3,584	3,634	3,614	4,363	委託料	18,904,430 円	
	総事業費（①+②）		71,453	70,131	78,823	88,816	使用料及び賃借料	4,571,849 円	
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
		4年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料			
6年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			園舎改修事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目					担当課	子ども課		
3	2	4					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実							
	目的	幼稚園の良好な保育環境の維持と施設の延命化を図るため、園舎及び施設等を改修する。			主たる内容	老朽化により不便になった園舎や施設等の比較的大規模な改修や、延命化のための予防的な保全を行う。				
	位置づけ	関連計画 根拠法令								
	対象者	幼稚園児、保護者			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業 実績 D 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		・かりがね幼稚園屋上防水改修工事		_____		・【FM】刈谷幼稚園大規模改修工事設計委託 ・【FM】小高原幼稚園大規模改修工事設計委託 ・【FM】富士松北幼稚園屋上防水改修工事（R3繰越分） ・【FM】平成幼稚園外壁等改修工事		・【FM】衣浦幼稚園大規模改修工事設計委託 ・刈谷幼稚園大規模改修工事設計変更業務委託 ・【FM】朝日幼稚園ダムウエータ改修工事 ・かりがね幼稚園廊下壁改修工事 ・富士松北幼稚園屋上防水改修工事		
		成果	老朽化した園舎、施設等を改修し、保育環境を良好なものに改善するとともに、予防的に施設を保全し、施設の延命化を図ることができた。							
課題		本事業は主に園舎、施設等の大規模な改修を行うものであるが、大規模改造の実施により、改修箇所は減少傾向にある。しかし今後も外壁改修や屋上防水のように定期的に改修が必要な箇所については、公共施設維持保全計画に基づき、計画的に改修を行う必要がある。								
指標名称（単位）		実績値			目標値					
活動指標		大規模改造設計（園）	2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	0	2	0
活動指標	屋上防水又は外壁改修工事（園）	1	0	2	1	0				
他市との比較検証	近隣市においても、施設保全計画に基づいて事業を実施しているが、計画のあり方は市によって異なり、当市では長寿命化に重点を置いている。									
C 事業 コスト V	単位：千円	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度 事業費内訳				
	事業費 ①	0	0	60,154	23,470	合計	60,153,500 円			
	財源	特定財源	0	0	19,318	0	委託料	24,783,000 円		
		一般財源	0	0	40,836	23,470	工事請負費	35,370,500 円		
	職員人件費 ②	0	0	2,635	2,679					
	総事業費（①+②）	0	0	62,789	26,149					
建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		4年度特定財源名称						
	4年度までの累積事業費	0		学校施設環境改善交付金 前年度繰越金						
	6年度以降の事業費見込	0								

会計名 一般会計			園舎補修事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
3	2	4					担当係	施設係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実						
	目的	幼稚園の良好な保育環境の維持と施設の延命化を図るため、園舎及び施設等を補修する。			主たる内容	老朽化により不便になった園舎や施設等を補修したり延命化のための予防的な修繕を行う。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世育成行動支援計画						
			根拠法令						
		対象者	幼稚園児、保護者			事業期間	～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> かりがね幼稚園多目的ホール・廊下床修繕 富士松南幼稚園保育室等床修繕 朝日幼稚園南園舎テラス床修繕 小垣江幼稚園テラス床修繕 		<ul style="list-style-type: none"> 平成幼稚園ホール・廊下床修繕 小垣江幼稚園保育室等床修繕 小垣江幼稚園手洗い場壁修繕 双葉幼稚園南園舎上裏修繕 		<ul style="list-style-type: none"> 衣浦幼稚園上裏修繕 衣浦幼稚園階段手摺修繕 富士松北幼稚園外部手洗い・足洗場修繕 平成幼稚園保育室床修繕 小垣江幼稚園給食室床修繕 内装等修繕（住吉除く14園） 		_____	
成果		老朽化した園舎、施設等を補修し、保育環境を良好なものに改善するとともに、予防的に施設を保全し、施設の延命化を図ることができた。							
課題		本事業は主に大規模ではない園舎、施設等の修繕を行うものであるが、近年、老朽化が著しい園や箇所については、修繕箇所は増加してきている。単年度に経費が集中しないよう順次修繕計画を立てていく必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
活動指標	補修箇所数（箇所）		2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
指標			4	4	5	0	0		
他市との比較検証									
C 事業 コスト 建設事業	単位：千円	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳			
	事業費 ①	7,478	3,586	5,776	0	合計	5,775,550 円		
	財源	特定財源	0	0	1,372	0	需用費	5,775,550 円	
		一般財源	7,478	3,586	4,404	0			
	職員人件費 ②	597	606	602	0				
	総事業費（①+②）	8,075	4,192	6,378	0				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0		保育環境改善等事業費補助金					
6年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			屋外施設整備事業				担当部	次世代育成部			
款	項	目					担当課	子ども課			
3	2	4					担当係	施設係			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全								
		基本施策	次世代育成・子育て支援								
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実								
	目的	幼稚園の遊具等の安全性向上や施設の延命化を図るため、屋外施設を整備する。			主たる内容	老朽化により不便になった屋外施設、遊具等を改修したり、延命化のための予防的な保全を行う。					
	位置づけ	関連計画 根拠法令									
	対象者	幼稚園児、保護者			事業期間	～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
	DO 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画			
		<ul style="list-style-type: none"> 朝日幼稚園給食搬入門扉取替修繕 朝日・小垣江幼稚園屋外下足入れ修繕 東刈谷幼稚園他3園遊具修繕 刈谷幼稚園駐車場整備工事 平成幼稚園インターロッキング改修工事等 ※屋外施設整備事業に移行		<ul style="list-style-type: none"> 富士松北幼稚園屋外時計取替修繕 かりがね幼稚園遊具改修工事 富士松南幼稚園総合遊具改修工事 東刈谷幼稚園側溝改修工事 かりがね幼稚園園舎裏扉設置工事 		<ul style="list-style-type: none"> 小垣江幼稚園遊具修繕 朝日幼稚園中庭人工芝修繕 小高原幼稚園屋外時計取替工事 		<ul style="list-style-type: none"> 衣浦幼稚園園庭土壌改修工事 かりがね幼稚園総合遊具改修工事 富士松南幼稚園園庭内せせらぎ排水改修工事 井ヶ谷幼稚園飼育小屋撤去工事 井ヶ谷幼稚園屋外倉庫設置工事 			
		成果	遊具点検等で指摘を受けた遊具の危険箇所の迅速な修繕により、安全性の向上に努めることができた。								
課題		遊具の老朽化が多く見られ、点検による指摘も多い。今後、単年度に経費が集中しないよう、順次更新や修繕計画を立て、より安心・安全な施設管理を実施する必要がある。 また、駐車場としての敷地が確保できない園については、今後の運営について検討が必要である。									
指標		指標名称（単位）				実績値		目標値			
活動指標	遊具改修数（基）		2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	2	2		
他市との比較検証											
C 事業 コスト	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳				
	事業費 ①		15,978	6,624	18,234	26,782	合計	18,234,042 円			
	財源	特定財源	0	0	2,247	19,904	需用費	6,396,470 円			
		一般財源	15,978	6,624	15,987	6,878	委託料	1,991,000 円			
	職員人件費 ②		1,419	1,438	1,882	1,148	工事請負費	9,592,000 円			
	総事業費（①+②）		17,397	8,062	20,116	27,930	負担金、補助及び交付金	254,572 円			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称					
4年度までの累積事業費		0		保育環境改善等事業費補助金							
6年度以降の事業費見込		0									

会計名 一般会計			設備等改修事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目					担当課	子ども課		
3	2	4					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実							
	目的	幼稚園の良好な保育環境の維持と施設の延命化を図るため、設備を改修する。			主たる内容	老朽化により不便になった設備を改修したり、延命化のための保全を行う。				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	幼稚園児、保護者			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 D 実績 O 計画 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		<ul style="list-style-type: none"> 富士松北幼稚園空調室内機設置工事 小垣江幼稚園空調室内機設置工事 富士松北幼稚園空調設備設置更新工事 かりがね幼稚園会議室空調機更新工事 刈谷幼稚園他14園非常通報装置設置工事 		<ul style="list-style-type: none"> 小垣江東幼稚園下水道接続工事 		<ul style="list-style-type: none"> 小高原幼稚園給食室電動シャッター改修工事 小垣江幼稚園保育室空調機改修工事 東刈谷幼稚園照明設置工事 東刈谷幼稚園園舎裏改修工事 		<ul style="list-style-type: none"> かりがね幼稚園休憩室空調機設置工事 日高幼稚園テラス照明設置工事 平成幼稚園保育室空調機改修工事 平成幼稚園休憩室空調機設置工事 朝日幼稚園テラス照明設置工事 		
成果		老朽化した設備を改修し保育環境を良好なものに改善するとともに予防的に施設を保全し施設の延命化を図ることができた。								
課題		建替え及び大規模改造の実施により、改修箇所は減少傾向にある。しかし、空調機など定期的に更新が必要な設備については、計画的に改修を行う必要がある。								
他市との比較検証		近隣市においても施設保全計画に基づいて事実を実施しているが、計画のあり方は市によって異なり、当市では長寿命化に重点を置いている。								
C 事業 コスト	単位：千円		2年度 (決算)	3年度 (決算)	4年度 (決算)	5年度 (予算)	4年度 事業費内訳			
	事業費 ①		0	13,791	2,329	9,600	合計	2,328,700 円		
	財源	特定財源	0	0	0	2,058	工事請負費	2,328,700 円		
		一般財源	0	13,791	2,329	7,542				
	職員人件費 ②		0	0	527	995				
	総事業費 (①+②)		0	13,791	2,856	10,595				
	建設事業	全体事業費 (単位：千円)		0		4年度特定財源名称				
		4年度までの累積事業費		0						
6年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			給食運営事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目					担当課	子ども課		
3	2	4					担当係	幼稚園係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	安全な幼稚園給食提供を行うため、給食用消耗品の購入等を行う。 おやつを購入を行う。			主たる内容	幼稚園の給食実施に伴う臨時配膳に係る会計年度任用職員の雇用、給食用消耗品の購入、おやつを購入を行う。				
	関連計画									
	位置づけ	根拠法令								
	対象者	幼稚園児			事業期間	平成11年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業 実績 D 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		安全衛生に留意したマニュアルのもとに実施 牛乳アレルギーへの対応 ※職員の細菌検査は一般事務費事業に移行		安全衛生に留意したマニュアルのもとに実施 牛乳アレルギーへの対応 1号認定（預かり保育申込児） 2号認定のおやつ購入		安全衛生に留意したマニュアルのもとに実施 牛乳アレルギーへの対応 1号認定（預かり保育申込児） 2号認定のおやつ購入		安全衛生に留意したマニュアルのもとに実施 牛乳アレルギーへの対応 1号認定（預かり保育申込児） 2号認定のおやつ購入		
成果		給食事業に必要な消耗品の購入や衛生に留意した設備の管理等をし、安全な給食が提供できている。 マニュアルの見直しを毎年行い、常に、安全安心な給食が提供できている。								
課題		牛乳・卵アレルギーがある幼児については、安全に留意し、おやつを食べる幼児全員に牛乳・卵を除去したおやつを提供している。しかし、様々なアレルギーのある幼児が増加していることから、園とのさらなる連携が必要となる。								
O 実施 V	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
	指標									
指標										
他市との比較検証										
C 事業 コスト 建設事業	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳			
	事業費 ①		23,301	26,163	28,602	31,300	合計	28,602,053 円		
	財源	特定財源	11,187	11,330	11,342	9,162	報酬	15,382,374 円		
		一般財源	12,114	14,833	17,260	22,138	職員手当等	3,001,833 円		
	職員人件費 ②		75	757	753	765	旅費	460,310 円		
	総事業費（①+②）		23,376	26,920	29,355	32,065	需用費	9,757,536 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0		保育対策総合支援事業費補助金						
6年度以降の事業費見込		0		給食費徴収金						

会計名			地域子育て支援事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	幼児園係	
3	2	4							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	少子化や子育てを巡る様々な問題に対し、地域の方に幼児園で行う講演会や親子触れ合い遊びなどの講座を提供することで、子育ての支援をするとともに、地域全体の教育の向上を図る。				主たる内容	保護者に対する教育相談や幼児教育に関する各種講座を開催する。		
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	小学校入学前の子どもとその保護者			事業期間	平成12年度～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		○ほのぼのルーム全幼児園15園で実施 5月から3月までの15回実施のべ利用者数4,008人（1園1回あたり平均利用者数17人） ○親子触れ合い遊び、各種講座 5月から3月までの55回実施のべ利用者数2,966人		○ほのぼのルーム全幼児園15園で実施 5月から3月までの15回実施のべ利用者数4,438人（1園1回あたり平均利用者数13人） ○親子触れ合い遊び、各種講座 5月から3月までの52回実施のべ利用者数2,597人		各種講座、親子触れ合い遊び ○ほのぼのルーム（5月から3月まで）全幼児園15園で実施 ○親子触れ合い遊び・各種講座			
成果		幼児に対する各種講座やほのぼのルームで地域の教育センターとして施設や機能を地域に開放したことで積極的に子育て支援をすることができた。							
課題		ほのぼのルームへの関心が高まっているため、園と連携して内容の充実を図っていく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
活動指標		実施回数（回）			55	60	60	60	
活動指標		利用者数（人）			2,966	2,597	3,000	3,000	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳	
	事業費 ①		1,900	1,614	1,789	2,381	合計	1,789,146 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	1,759,080 円	
		一般財源	1,900	1,614	1,789	2,381	需用費	30,066 円	
	職員人件費 ②		0	0	753	765			
	総事業費（①+②）		1,900	1,614	2,542	3,146			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
		4年度までの累積事業費		0					
6年度以降の事業費見込		0							